

『史上最強のFP3級テキスト 22-23年版』お詫びと訂正

本書で記載されている内容に誤りがありました。ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

●P. 23 ②「教育一般貸付」の「教育一般貸付の特徴」囲み内3行目
誤) 金利と返済期間：固定金利で15年以内 正) 金利と返済期間：固定金利で18年以内

●P. 63 「過去問トレーニング」の「問2」③解説文4行目
誤) ～Aさんが65歳の時に配偶者がいたとしても、～
正) ～Aさんに配偶者はなく、～

●P. 291 「過去問トレーニング」の「問1」1行目
誤) Aさんは、妻Bさんと2人暮らしである。Aさんは、2022年～
正) Aさんは、妻Bさんと2人暮らしである。Aさんは、2021年～

●P. 294 ②「代襲相続」の「代襲相続のしくみ」囲み内1行目
誤) 法定相続人が1順位の子だった場合、～ 正) 法定相続人が第1順位の子だった場合、～

●別冊P. 3 問題26 解説1行目
誤) 原則 15年以内に返済。 正) 原則 18年以内に返済。

法改正情報

2023年1月試験・5月試験（法令基準日 2022年10月1日）において、以下の改正事項があります。
※第2刷（2022年12月10日発行）は、下記の法改正に対応しております。

〈後期高齢者医療制度〉

※一定以上の収入（課税所得が28万円以上かつ「年金収入＋その他の合計所得金額」が単身世帯の場合で200万円以上、複数世帯の場合で合計320万円以上）がある人は、自己負担割合が2割となった（2022年10月1日）。→35ページ

〈クーリング・オフ制度〉

※クーリング・オフを行使するにあたって、従来の書面（ハガキ等）での通知に加えて、電子メール等の電磁的記録により、事業者へ通知を行うことができるようになった（2022年6月1日）。→79ページ、別冊7ページ問③

〈宅地建物取引業〉

※宅地建物取引士による、重要事項説明書と契約書面への押印が不要（記名は必要）となった。なお、媒介契約書には引き続き記名押印が必要（2022年5月18日）。→242ページ、別冊24ページ問⑩